

## 令和5年度 滋賀県立膳所高等学校 入学式式辞

春の日差しに包まれ、木々が一斉に芽吹きはじめ、新たな生命の息吹を感じさせる今日の佳き日、まさしく木々の新芽のように若々しく無限の可能性に満ちた新入生の皆さんを迎える日がやってきました。

膳所高校同窓会長様、膳所高校父母教師の会会長様には、ご多忙の中ご臨席いただき、誠にありがとうございます。高い所からではありますが、厚くお礼申しあげます。

ご出席いただきました保護者の皆様、お子様のご入学、おめでとうございます。本校教職員を代表し、心よりお祝い申しあげます。

そして、ただ今入学を許可しました新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今日から皆さんは、歴史と伝統のある膳所高校の一員として、高校生活の第一歩を踏み出します。

皆さんの心の中には、入学の喜びと、これから始まる日々への希望や期待が満ち溢れていることと思います。一方で、友達ができるだろうか、勉強についていけるだろうか、と心配している人もいるかもしれませんが、大丈夫です。心配いりません。

皆さんの周りには、これからの高校生活をともに過ごし、助け合い、高め合い、生涯の友人となるであろう仲間がいます。困ったときには手を差し伸べ、相談に乗ってくれる先生がいます。そして、日々皆さんを支えてくださる家族の方がいらっしゃいます。

これから始まる皆さんの高校生活のために、本校ではさまざまなプログラムを用意しています。探究的な学びの機会や、大学との連携事業、生徒主体で取り組む班活動や、盛り上がる学園祭、生徒会行事など、ぜひ積極的に参加し、たくさんのことを学び、楽しく充実した高校生活を送ってほしいと思います。

本校は、明治31年(1898年)に創立された滋賀県第二尋常中学校を起源とし、今年で創立125年を迎える歴史と伝統ある学校です。この間の卒業生は4万人を超え、国内外の第一線でリーダーとして活躍する優れた人材を世に送り出してきました。また、伝統的に、文武両道をモットーとし、生徒それぞれが高いレベルの学習活動と班活動に励んできました。

また、国からスーパー・サイエンス・ハイスクールの指定を受け、京都大学や滋賀医科大学などとの連携や、探究学習、科学英語などの取組を進めるとともに、科学技術人材育成重点校の指定校にも選ばれ、県内外の高校とも連携し、AI・人工知能やデータサイエンスなどに関わる課題研究などの取組も進めています。皆さんにもぜひ積極的に参加していただきたいと思います。

さて、皆さん、本校の校訓がこの式場の正面左側に掲げてありますのでご覧ください。本校の校訓は『遵義－誠実な心で、真理と正義を追求し、人類の未来に貢献しよう』と『力行－自主・自律を尊び、心身を鍛え、高い理想に向かおう』です。

「遵義」の「遵」は、「したがう」、「義」は「人として踏み行うべき正しい道」のことです。人として踏み行うべき正しい道に従う、つまり、独りよがりの偏った判断をせず、私利私欲にとらわれた心ではなく、誠実な心を持ち、また、表面的な現象や目先の利益や手段にとらわれずに、本質的で不易な真理と正義を追求し、世界の平和と全人類の幸福の増進のために貢献できる人間になろう、と呼びかけているのです。

また、『力行』は、「努力し実践に励む」という意味です。誰かから強制されてするのではなく主体的に行動し、善悪に厳しく、自ら進んで自分を律し、文武両道などの手法で心身を鍛え、限りなく自己を高め、崇高な理想に向かうことを期待しています。

皆さん、『遵義・力行』に掲げられている気高い精神を胸に、高い志を持って、これまで先輩たちが築かれた輝かしい実績を受け継ぎ、自分の良さをそれぞれに大きく伸ばして、本校の歴史に新たな1ページを加えてください。

今日、皆さんが高校生活をスタートするにあたって、ぜひ心に留めておいてほしいことがあります。それは、皆さんの高校生活は他の人との比較によって評価されるものではない、ということです。

今、ここにはこれから高校生活をともに過ごす360名の仲間がいます。皆、それぞれの良さがあり、優れた力を持ち、その力を中学時代に伸ばして膳所高校に入ってきた優秀な人たちです。それぞれの良さは単純に比較できるものではありませんし、人として優劣をつけることはできません。

皆さんに比べてほしいのは、今日、ここにいる自分と、これからの高校生活で力を伸ばし成長していく未来の自分です。皆さんの高校生活における課題は、自分の良さや強みをどのような分野で生かしていけるかを考え、将来の夢や目標を定め、その夢や目標に近づいていくことです。

これから皆さんは高校生活において、その時々自分を、他の人と比べるのではなく、入学したときの自分と比べてどのくらい成長できたか、どのくらい目標に近づけたか、ということで評価するようにしてください。

そして将来は自分の良さを生かせる道に進み、『遵義・力行』の精神にしたがい、誠実な心で、真理と正義を追求し、主体的に努力を重ね、世界の平和と人類の未来に貢献できるような人になっていただきたいと思います。

最後になりましたが、保護者の皆様、大切なお子様を本校の生徒として、本日よりお預かりすることになりました。高校生活は、お子様が責任ある大人として自立していく重要な過程の真只中にあり、様々な課題に遭遇する時期でもあります。家庭と学校の連携を深めながら、その成長を見守っていきたいと思います。どうか、本校の教育に温かいご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

本校での3年間、充実した日々をすごされ、豊かに逞しく成長されることを心より祈念し、式辞といたします。

令和5年4月10日

滋賀県立膳所高等学校  
校長 冨江 宏